

防具・試合時間

防具 ○着用義務 △任意着用 ×着用不可

	ヘッドガード	拳サポーター	スネサポーター	ヒザサポーター	ファールカップ	胸サポーター	ボディプロテクター	マウスピース
小学生 男女	○	○	○	△小学2年以下 ○小学3年以上	○男子 △女子	×男子 △女子(小学2年以下) ○女子(小学3年以上)	×	△
中学・高校生 男女	○	○	○	○	○男子 △女子	×男子 ○女子	×	△
シニア・マスターズ 男女	×	○	○	○	○男子 △女子	×男子 ○女子	×	△
チャレンジクラス 一般 男女	×	○	○	○	○男子 △女子	×男子 ○女子	×	△
チャンピオンクラス 一般 男女	×	×	×	×	○男子 ○女子	○男子 △女子	×	△

※サポーター類、ヘッドガード、赤紐(赤コーナーでの対戦の場合使用)の貸し出しは行いませんので、各自でご用意ください。
 ※サポーターはすべて布製とし、皮製・ビニール製の物は禁止です。
 ※極端に薄いものは審判の判断により、使用が認められない場合があります。
 ※インナーチェスト・スポーツブラは腹部まで覆っているもの、プラスチック等の固い素材で出来ている物は使用禁止となります。
 ※男子のTシャツの着用は特別な理由(刺青、タトゥー等)がない限り禁止、女子は白を基調とした物を着用してください。
 ※サポーター類は全て空手着の下に着用してください。

試合時間

	本戦	延長	体重判定	最終延長(マスト)
ルーキークラス チャレンジクラス	1分	1分 (マスト)	無し	無し
チャンピオンクラス 小・中学生 男女	1分30秒	1分	無し	1分
チャンピオンクラス シニア・マスターズ 男女	1分30秒	1分	無し	1分
チャンピオンクラス 一般 男女	2分	高校生 1分30秒 一般男女 2分	無し	高校生 1分30秒 一般男女 2分

※全クラス体重判定を行わず、最終延長戦はマストシステムでの決着となります。

型の試合

	空手【型】部門	予選型	決勝型
幼年のクラス／小学1・2年生のクラス 小学3・4年生のクラス／小学5・6年生のクラス 中学生のクラス／高校生以上のクラス	初級 (無級～7級)	太極I	平安I
小学3・4年生のクラス 小学5・6年生のクラス 中学生のクラス／高校生以上のクラス	中級 (6級～3級)	平安II	平安IV
小学5・6年生のクラス 中学生のクラス 高校生以上のクラス	上級 (2級～有段者)	平安V	最破

※2名同時に演武を行い、どちらが優れているかを競い、赤白旗判定で勝者を決める。(トーナメント方式)

防具の種類 防具は各自でご用意ください。

※いずれの物も、形式が合致すればメーカー・カラーは問いません。

ヘッドガード



①・②前面にガードがあれば使用可
③前面にガードが無ければ全て使用禁止

ひざサポーター



①膝のみのガード、布製であれば使用可能
②革製や合皮製の物は全て使用禁止

拳サポーター



①布製は使用可能 ※極端に薄くなっている物は使用禁止
②革製や合皮製の物は全て使用禁止

胸サポーター



①スポーツブラタイプのみ使用可能
インナーはウレタンパックのみ使用可能

すねサポーター



①布製であれば使用可能(ソックスタイプ)
②布製であれば使用可能(マジックテープ式)
③革製や合皮製の物は全て使用禁止

赤の腰ひも



特に指定はありません
※各自で用意

ファールカップ



赤コーナーでの対戦の場合使用します
※各自で用意

第2回

新潟県空手道選手権大会

開催日 2025.11.24mon



会場 謙信公武道館 小道場(畠)

主催 (一社)国際空手道連盟 極真会館 極真勇姿舎 岡田道場

後援 上越市 / 株式会社 上越タイムス / JCV上越ケーブルビジョン

国際空手道連盟 極真会館 創始者 大山倍達 総裁

国際空手道連盟 極真会館 世界総極真 代表 大石代悟 範士

大会役員

大 会 会 長 梅谷 守(衆議院議員)

大 会 実 行 委 員 長 岡田 刚(極真勇姿舎 岡田道場 師範)

大 会 審 判 員 中川 正士(極真勇姿舎 代表師範)

武居 真(極真勇姿舎 武居道場 師範)

門馬 功(極真会館 門馬道場 師範代)

佐藤 奈美子(極真会館 門馬道場)

鈴木 統河(極真会館 門馬道場)

加藤 久美子(極真会館 門馬道場)

清水 雅姫(極真勇姿舎 岡田道場)

齋藤 香代(極真会館 門馬道場)

齋藤 琢磨(極真勇姿舎 長野)

稻田うえき整形外科クリニック 院長 植木 将人

丸山 美代子(極真勇姿舎 岡田道場)

大 会 ド ク タ ー 極真勇姿舎 門下生一同 / 極真勇姿舎 保護者一同

参加団体(順位不同) 極真会館 門馬道場 / 極真会館 今城道場 / 極真会館 大石道場 多摩稲城 / 士衛塾 総本部 / 士衛塾 山梨支部 / 理心館 / 拳獅会

一成会 / 柿崎炎心會館 / STS / 極真会館手塚グループ 田中道場 / 拳獅会 チーム我強 / 正道会館 志友塾 / 実戦空手道 佐々木道場

盟武会 木下道場 / 極真拳武會さいたま浦和支部 / 誠真会館 杉並道場 / 真流會 / 至真会館 下条 / 極真勇姿舎 長野

極真勇姿舎 松下道場 / 極真勇姿舎 武居道場 / 極真勇姿舎 山本道場 / 極真勇姿舎 岡田道場



大山倍達総裁 座右の銘

- 一、 武の道は礼にはじまり礼に終わる
よって常に礼を正しくすべし
- 二、 武の道の探究は断崖をよじ登るがごとし
休むことなく精進すべし
- 三、 武の道においてはすべて先手あり
しかれども私闘なし
- 四、 武の道においても金銭は貴いものなり
しかれども執着すべからず
- 五、 武の道は姿なり
何事においても常に姿を正しくすべし
- 六、 武の道においては千日を初心とし
万日の稽古をもって極とす
- 七、 武の道における自己反省は
常に練達への機会なり
- 八、 武の道は字のためにあるものなり
修練にて私心を忘れるべし
- 九、 武の道においては点を起とし、円を終とす
線はこれに附隨するものなり
- 十、 武の道において真の極意は体験にあり
よって体験を恐るべからず
- 十一、 武の道において信頼と感謝は
常に豊かなる収穫を得ることを忘るべからず

大会次第

1部

- 9:00 開場・選手受付
9:30 試合開始
12:00 休憩

2部

- 13:00 選手入場
開会太鼓 極真勇姿舎 岡田道場 近喰正夫 師範代
国旗掲揚
大会会長挨拶 衆議院議員 梅谷守
役員、及び来賓挨拶 大会最高審判長 極真会館 門馬道場 門馬智幸 師範
極真勇姿舎 中川正士 代表師範
大会実行委員長挨拶 極真勇姿舎 岡田道場 岡田剛 師範
ルール説明 極真勇姿舎 武居道場 武居眞 師範
選手宣誓 極真勇姿舎 岡田道場 渡辺心鈴
大会ドクター紹介 稲田うえき整形外科クリニック 院長:植木 将人

大会注意事項

選手退場

- 13:30 試合開始
17:00 入賞選手整列 Mコート

表彰式

大会実行委員長挨拶 極真勇姿舎 岡田道場 岡田剛 師範

団旗降納

閉会太鼓 極真勇姿舎 岡田道場 近喰正夫 師範代

記念撮影

※進行の事情により、上記に変更がある場合がありますので、ご了承ください。

ごあいさつ

「第2回新潟県空手道選手権大会」が、多くの皆様のご参加のもと盛大に開催されますことを、心より感謝申し上げます。

日々、仲間とともに厳しい修練に励み、本日の晴れ舞台に立たれた選手の皆様、ならびに選手を支えてこられたご家族や指導者の皆様、本日は誠におめでとうございます。また国際空手道連盟 極真会館 極真勇姿舎 岡田道場の岡田剛師範をはじめ、大会の成功と発展に向け開催にご尽力いただいた全ての大会関係者の皆様に深く敬意を表します。

私事ではございますが、学生時代にバスケットボールに打ち込んでいた経験から、勝負の世界に身を置くことの厳しさと、「最後の一秒まで勝ちにこだわる」という気持ち、そして得られる感動の大きさは深く理解しているつもりです。勝利は偶然ではなく、積み重ねた努力と強い覚悟の証です。その一瞬にすべてを懸けるからこそ、勝負の世界には人を惹きつける力があります。

大会に臨まれる皆様は、日々の厳しい鍛錬の中で自分自身と向き合い、勝つことへの強い思いを胸に、この舞台に立たれていることでしょう。どうかその気持ちを誇りに、磨き上げた技と精神をこの舞台で余すことなく發揮してください。全力で戦い抜く皆さんの姿こそが、空手道の精神を体现し、観る人と地域に大きな感動と勇気を広げていくものと確信しています。

最後に、本大会が、努力することの尊さと勝利を目指すことの素晴らしさを次の世代へと伝える大会として今後ますます発展していくことを願い、選手の皆様の健闘を心より祈念して、ご挨拶といたします。

大会会長
衆議院議員
梅谷 守



大会規約(型・試合ルール)

◆ 判定基準

① 正確性

立ち方、突き、蹴り、打ち、受けの技が正しい
中間動作が適切であり無駄な動きが無い
重心の移動やバランスに優れていること

② 技の緩急

速く動くべきところが速く、緩やかに動くべきところが緩やかに動けていること
連続動作が用法に即したリズムで動けていること

③ 力の強弱

力の入れるべき所に適当な力が入っていること
力の抜くべき所で力が抜けていること
技の威力が表現できているか

④ 呼吸の調整

息吹や気合が適切にできているか
呼吸の乱れがなく、動作と調和が図れているか

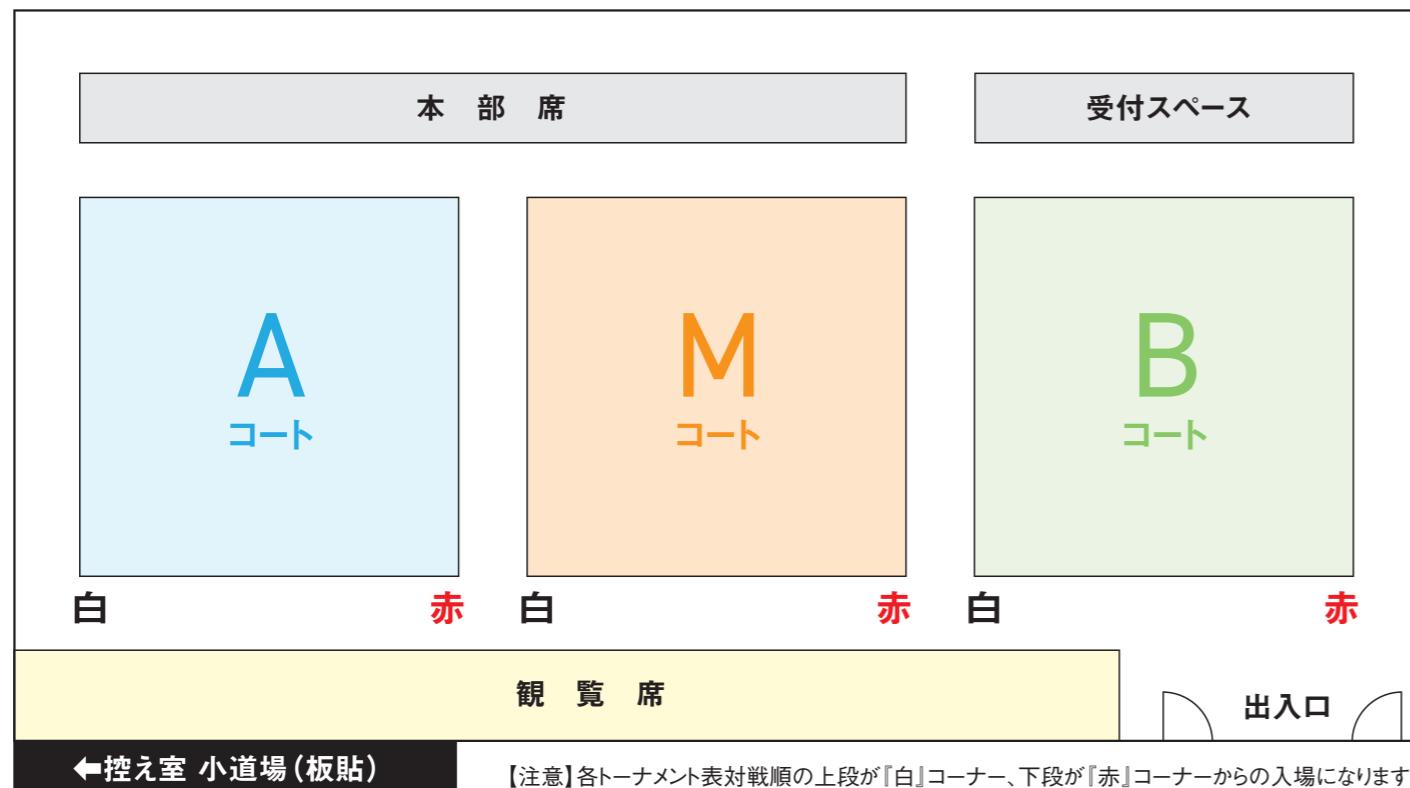
◆ 失格

規定の型と演武している型が違った場合。
動きを忘れ完全に止まったり、三度以上型を間違えた場合。
間違いにより継続できない場合。
直ちに修正出来ないくらい完全にバランスを失ったり、倒れたりした場合。
著しく覇気に欠け精彩が無い場合や、道場生らしからぬ態度が認められた場合。

注意事項

- ※出場選手(団体代表・保護者・セコンド含む)は、主催者が設けたすべての規約、本要項記載事項その他の指示にしたがって行動してください。
- ・未成年者は大会当日、所属団体の代表者、または保護者等による保護監督を受けてください。
 - ・選手は清潔な空手着を着用し、爪を短く切り武道に相応しい身なりに整え、ご参加ください。
 - ・度を越した毛染め、装飾(指輪・ミサンガ・イナズマ等のライン含む)は禁止します。※主催者判断含む。
 - ・空手着に過度な刺繡等ついている物は禁止します。原則として、胸の刺繡(流派名)、及び腕部ワッペン・上着裾、名前刺繡のみとします。それ以外は、白色テープで隠してください。
 - ・対戦相手・審判、大会スタッフに対する暴言や侮辱行為等があった場合、主催者の判断で選手は失格となります。また、武道の大会に相応しくない粗暴な行為、ヤジ等あった場合、主催者判断で退場していただく場合があります。上記の行為があった場合、今後所属道場に対しての一切の出場をお断りします。礼節ある応援と観戦をお願いします。
 - ・組合せ、判定に対する抗議は一切受け付けません。
 - ・選手は各自、5試合前までに所定の位置に集合してください。(試合時間に遅れた場合は失格となります)
 - ・選手のウォーミングアップは、周囲に迷惑が掛からないように指定の場所で行ってください。
 - ・本大会では、衛生管理不可のため選手のお弁当の配布は行いません。各自昼食を準備してください。
 - ・試合場内での飲食は禁止致します。食事は観覧席又は館内談話スペースでお取りください。また、ゴミは各自で持ち帰るように御協力をお願いします。
 - ・貴重品は各自で管理してください。紛失した場合、主催者側は責任を一切負いません。
 - ・会場内の写真・動画撮影は制限いたしません。但し、以下を禁止とします。①運営の妨げになる場所での撮影。②三脚を立てての撮影。③試合動画を動画共有サイト(SNS・YouTube 等)アップロードの際、動画・写真に以下のものを含まないようにご留意ください。これらが認められた場合は削除申請などを行います。(選手や団体、主催者を誹謗中傷するもの・著作権侵害や違法性(他人のプライバシーなど)が認められるもの)
 - ・申込フォームに御記入いただいた個人情報は、大会運営・選手管理に利用いたします。選手の名前・入賞者名がパンフレット・ホームページに掲載されますので御了承ください。
 - ・駐車場を含め、施設内は全面禁煙となっております。
 - ・施設内は土足禁止となっています。
 - ・その他、諸注意が守られない場合、主催者判断で失格・退場もあり得ます。

コート表



←控え室 小道場(板貼)

[注意]各トーナメント表対戦順の上段が『白』コーナー、下段が『赤』コーナーからの入場になります。

Aコート

◆ 型の部【中級】
小学校3・4年生／中学生以上

◆ 組手の部【チャレンジクラス】

幼年男女混合
小学校1年生 男子
小学校2年生 男子
小学校3年生 男子
小学校4年生 男子
小学校5年生 男子

◆ 組手の部【チャンピオンクラス】

幼年男女混合
小学校1年生 女子
小学校1年生 男子
小学校2年生 女子
小学校2年生 男子
小学校3年生 女子
小学校3年生 男子
小学校4年生 女子
小学校5年生 男子
小学校6年生 女子
小学校6年生 男子

Mコート

◆ 型の部【中級】
小学校5・6年生

◆ 型の部【上級】

小学高学年・中学生
高校生以上

◆ 組手の部【ルーキークラス】

幼年男女混合

◆ 組手の部【チャレンジクラス】

小学校5・6年生 女子／小学校6年生 男子
中学生 男子／高校生 男子
マスターズ男子41歳以上
シニア男子35～40歳
マスターズ女子41歳以上

◆ 組手の部【チャンピオンクラス】

小学校4年生 男子／小学校5年生 女子
中学1年 男子軽量級／中学1年 男子重量級
中学1年 女子／中学2・3年 男子軽量級
中学2・3年 男子重量級／中学2・3年 女子軽量級
中学2・3年 女子重量級／高校生 男子軽量級
高校生 男子重量級／マスターズ男子41歳以上
一般女子 16歳以上／一般男子

Bコート

◆ 型の部【初級】
幼年／小学校1・2年生
小学校3・4年生／小学校5・6年生

◆ 組手の部【ルーキークラス】

小学校1年生 男子
小学校1年生 女子
小学校2年生 男子
小学校3年生 男子
小学校3年生 女子
小学校4年生 男子
小学校5・6年生 女子
小学校5・6年生 男子

ごあいさつ

極真会館極真勇姿舎岡田道場主催 第二回新潟県空手道選手権大会開催おめでとうございます。

本大会の趣旨は、(一社)国際空手道連盟 世界総極真 代表 大石代悟範士から商標保護の下、故 大山倍達総裁の築き上げた組手による国際空手道連盟ルールと極真の伝統ある型を純粹に受け継ぐ場としております。

また、第二回より総極真、極真勇姿舎の友好関係から青少年育成を念頭に全日本ファイナルカップの利権大会となりました。

この新潟県から全日本、世界に羽ばたく選手が育成されることを切に願います。



(一社)極真会館 極真勇姿舎 代表
中川 正士

ごあいさつ

「第2回新潟県空手道選手権大会」を開催するにあたり、ご支援・ご尽力いただきました皆様には深く御礼申し上げます。

第2回大会では、昨年の実績を元に、来年5月に東京都で開催される「全日本ジュニアファイナルカップ」の選考大会として開催する事となりました。

グレードアップされたクラスでは、より高いレベルに挑戦できると共に、初心者や中級者でも出場しやすい「ルーキークラス」「チャレンジクラス」も併設し、多くの選手が挑戦出来るように舞台を整えました。

戦国武将 上杉謙信公の出生地である、上越市から、将来 全日本大会や世界大会で活躍できる選手が生まれることを願っております。

また、今大会での選手の皆さんのご健闘と今後の成長を心より応援しております。

最後に、大会関係者の皆様には今後とも極真勇姿舎 岡田道場に御指導、御鞭撻を賜ります様、お願い申し上げ挨拶とさせていただきます。



大会実行委員長
極真勇姿舎 岡田道場 師範
岡田 剛